

くるみん認定企業の情報

せいわでんざい
正和電材 株式会社



所在地：佐世保市福石町17-21
 代表者名：代表取締役 堤 浩樹
 事業内容：電設資材卸売業
 労働者数：46人（男性33人、女性13人）※認定申請時の労働者数
 認定年月日：令和7年3月13日
 くるみん認定：1回目

詳しい企業概要はこちら

(正和電材株式会社ホームページ)

<https://seiwadenzai.co.jp/>

【一般事業主行動計画における目標と取組内容】

＜計画期間＞ 令和元年11月1日～令和6年10月31日

＜計画に定めた目標＞

産前産後休業、育児休業、雇用保険の育児休業給付及び健康保険の各種給付のほか、育児・介護休業法に基づく両立支援制度等について社員に周知する。

＜目標達成＞

- ・男性育休取得推進、仕事と子育ての両立支援にかかる文書を複数作成し、社内周知を実施。
- ・産前産後休業、育児休業取得希望者と個人面談を実施し、各種制度について説明。
- ・育児休業取得者の感想を自社ホームページ内のリクルート動画に掲載し、労働者および求職者に向けて育児休業取得促進をアピール。

【計画期間内における育児休業等取得率】

女性労働者：100%（2名取得／2名） 男性労働者：15%（2名取得／13名）

【働き方見直しに資する多様な労働条件整備のための措置の実施状況】

所定外労働の削減のための措置として以下を実施。

- ・2022年1月
電話回線の営業終了アナウンスを30分早め、会社全体での残業を削減
- ・2024年8月
Google フォーム活用による日報・社内連絡などのシステム改善

➡以上の措置を踏まえ、労働時間の短縮・時間外労働月26時間以内の目標を社内周知。

「くるみん・くるみんプラス・えるぼし認定通知書交付式」 を開催しました！

令和7年5月29日、長崎労働局では、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として亀山電機株式会社（長崎市）、正和電材株式会社（佐世保市）、「くるみんプラス認定企業」として株式会社中原建設（対馬市）、女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」として橋本興産株式会社（長崎市）に対する認定通知書交付式を開催しました。

長崎県内では、
くるみん認定企業数：45社
えるぼし認定企業数：18社
となりました。
(令和7年3月末時点)



○写真左より

雇用環境・均等室長 平川

株式会社亀山電機 専務取締役 井下様、企画部 大塚様（左上上段）

正和電材株式会社 常務取締役 堤様

株式会社中原建設 専務取締役 中原様

橋本興産株式会社 専務取締役 橋本様、業務部長 中野様（右上上段）

長崎労働局長 倉永

株式会社亀山電機さま



今回のくるみん認定の申請を担当した社員は現在育休取得中である。これからも引き続き従業員が働きやすい環境を整えるための取り組みを進め、2回目、3回目の認定を目指していきたい。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、株式会社亀山電機 井下専務取締役、企画部 大塚様

正和電材株式会社さま



社員が長期にわたって働ける環境を整えるためには、子育て等のイベントに対し、周囲の理解を得られることが大事と考え、社内制度を整備した。認定を取得したことで、社員からも喜びの声が多く寄せられた。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、正和電材株式会社 堤常務取締役

株式会社中原建設さま



若い社員が継続して働ける環境を整えるため、不妊治療の制度を整えた。くるみんプラス認定取得後も引き続き、社員が働きやすい環境を整備していき、地域を盛り上げていきたい。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、株式会社中原建設 中原専務取締役

橋本興産株式会社さま



数年前から、どうすれば女性が活躍できるかを考え、社内改革に取り組んでいた。この度、えるぼし認定制度を知り、申請してみたところ、認定を受けることができた。今回の認定を励みにして、今後も精進していきたい。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、橋本興産株式会社 中野業務部長、橋本専務取締役